

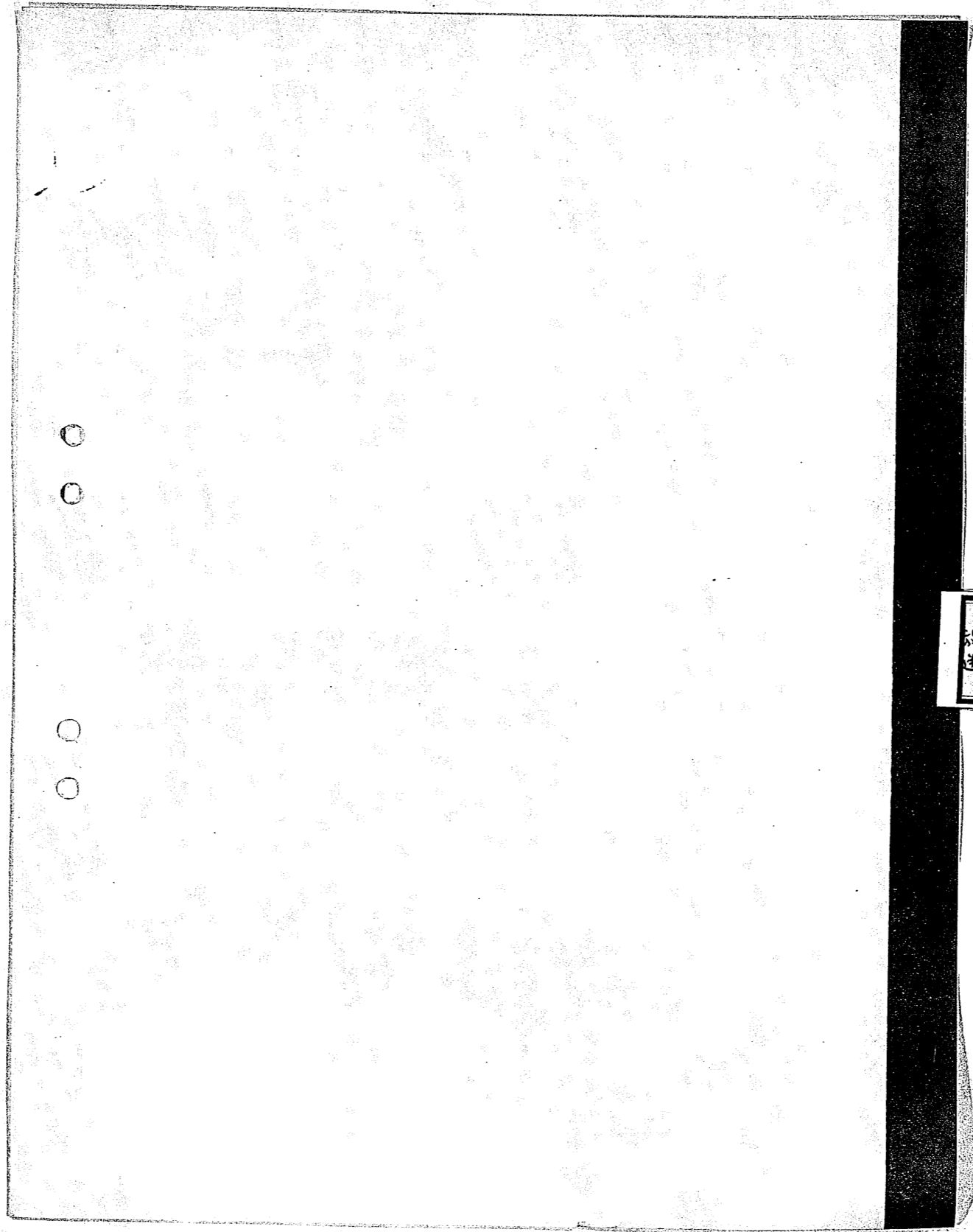
琉球大学学術リポジトリ

沖縄返還交渉資料第4巻

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): 総理訪米, 米国人記者との会見, 総理, 愛知外相, ニューヨーク・タイムズ, 愛知外相・ロジャーズ長官会談, 統合局長・スナイダー会談, 記者会見, 外相, 官房長官, 米国下院歳出委員会対外活動分科委非公開聴聞会, スナイダー国務省日本部長 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43630

愛知大臣新春放談

愛知大臣
放談



送
大
正
十
五

参事官

北米課長

愛知大臣の新春外交放送原稿

西三、十六、十九
北米課

愛知大臣は、明年一月三日午後仙台放送において
特別番組の「愛知外務大臣に聴く」(所要時由

三分)の題のもとに、対談を仰ぐことになり、調査課
において原稿を取纏めることになり、このころ、当課

関係部分別添(案)のとおりとしたしたい。

外務省

一 米大統領の更迭について

二、御執の通り対日政策の基調には変更がある
と考へるが、具体的右対日接觸は交渉に
当つては以前に比し、いふゆゑ、ヤグアノ
事案

とあり、日本の無難な南にせよ、
か、富見を大目日本は、
に小中、責任を考へるべき、
外務省

二 沖繩問題について

一、選挙の結果、行政主席及び那覇市長とも
革新系が占めたが、これによりアメリカの世論が

硬化したといふことはない。遂に、主席選挙直後
の米紙報道振りをみても、これは、沖繩問

題に關心が示された米国内の世論が、今回の選
挙を機に、沖繩返還を真剣に考へる方向に

進みはじめた兆候すらある。

高等弁務官の更迭も、米軍部内の規則に

佐つたものであり、主席選挙とは関係ない。
承知していい。

2. 昭和四十二年十月九日米首脳会談において、ジョンソン大統領が示した態度は、米政府を代表して示された米政府としての立場であり、米大統領の交替や、沖縄の主席選挙の結果によっていささかも変更するものではない。
3. B-52撤去、基地及対等は、基地に用ひられてきた沖縄住民の不安の平直な表明である。

とくに、先般のB-52爆発事故によりこの不安が現実問題として高まったことは事実である。

この不安をもつて沖縄の世論が硬化したという点については、必ずしもあてはまらない。

政府としては、このように住民の不安を平直にうけとめ、かゝる不安を一日も早く解消すべく

今後とも努力して行きたい。

4. 沖縄に於て米軍基地は、わが国及びわが国を含む極東の安全保障のために極めて重要な

2. 以下の通り、この様な情勢の下において沖縄
 施政権の早期返還を實現す。ためには、返
 還後の基地の態様については、はじめから本邦
 並みの決めたものとして、今後、国際情
 勢の推移、軍事技術の進歩を以て世論の動向
 等を考慮しつつ、わが国及びわが国を含む
 地域の安全を確保し、必要に応じて、わが国
 の利益に照らして、その方針を
 最良の現実的かつ最善の案を同時に
 わが国の長期的利益に資する道である。

外務省

従って、今後、沖縄を含む本邦の安全確保に
 慎重に検討し、自主的立場に立つて、わが国政府と
 話し合つて行きたいと考えらる。

5. 戦後二十余年、わが国の施政権外にあつた
 沖縄経済の現状は、米軍基地及び国際競争力の弱さ、砂
 糖、パイン産業に大きく依存していること、本土との格差
 がみられること、わが国が復帰の際に急激な
 変動による経済上の混乱を及ぼすおそれがあること
 等を考慮し、

外務省

二つため政府は、南洋、在来南洋、総合的方針が沖繩
~~南洋~~ 南洋の~~把握~~ 把握を~~必要~~ 必要とする。周知各官が構成する
 本工沖繩一体化調査団及び沖繩経済調査団を派遣し
~~政府方針~~ 政府方針の~~調査~~ 調査を~~実施~~ 実施し、日米琉球同歩の~~歩~~ 歩
~~先歩~~ 先歩に~~把握~~ 把握し、~~先歩~~ 先歩
 の~~報告~~ 報告等による。また、昨年十一月五日閣議決定をみた
 本工と沖繩との一体化の~~中心~~ 中心の~~基本方針~~ 基本方針に則して、今
 後とも米國政府と協力し、また琉球政府の意向をも
 斟酌して、沖繩と本土との格差是正を含む総合的計
 画的施策を推進して行く考えである。

6. 総理は、沖繩の祖国復帰を實現しない限り、日本
 のこの戦後終つていぬ」との信念をもつて、沖繩の
 施政を早期返還のため力を盡しおろす。これは
 引退の化道といつた私利、私欲を越えた、國家
 國民を思ふ総理の真摯な気持を示すものである。
~~沖繩問題~~ 沖繩問題の~~解決~~ 解決を、~~総理~~ 総理の~~政治~~ 政治
~~家としての~~ 家としての ~~解決~~ 解決の問題と結びつけ、~~考え~~ 考え、これは通當であ
 る。

3			2				1
保護貿易政策は選挙前から約束もある	変更はこんな点か	と思うが、タクティツク面で予想される	対日基本政策は根本的に変更はない	どの程度まで実現出来るか	過半数を占めてい	うれるが、議会は上院下院共民主党が	共和党内閣の伝統は健全財政主義のみ

金谷信子

米大統領の更迭について	質問	御答えを頂くようにしたい。	いので一問一答形式とし、その後のズバリの	出来るだけ多項目について聴かして頂きました	要領	新春外交放談	愛知外相に聴く
-------------	----	---------------	----------------------	-----------------------	----	--------	---------

(二)

配する向もあるがどうか。	務官の更迭はその現われではないかと心	るのではないか。首座席選挙直後の高等弁	この結果アメリカの世論が硬化している	首座席に那覇市長も革新系にとられたが	沖縄問題について	いと思うが、その対策はどうか。	みなならず東南アジア地域の各国にも影響が多
--------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	----------	-----------------	-----------------------

少	がどうか。グエトナム特需の減少は日本の	グエトナム戦争は夏頃には終ると思う	対日輸出の規制を交換条件にして来ると	思うがどうか。	いむのがあるが、これの具体的自由化と	一ニの品目という自由化になつていな	ているか。	ると思うが、どの程度の対日影響を考え
---	---------------------	-------------------	--------------------	---------	--------------------	-------------------	-------	--------------------

あることも率直にアメリカに伝えると共に、
 どの線までならめるといふ腹づ
 もりは既にお持ちなのだろうか。
 5. 一部には無条件返還に万一なっても沖
 縄の人々の経済問題にかなり苦慮すべし
 ものがあるといふ意見が強いが、この問
 題については国内的な調整はとりなつて
 いるのか。

2. 1
 2. 沖縄に対するジョーンソン 佐藤会談の
 結果は毫も変更なしと考えていいか。
 3. 基地返還反対 B52の発着反対など沖
 縄の世論は硬化しているように見えるが、
 外相のお考えはどうか。
 4. 外交は相手のある話だから或る限度ま
 で強い意見があつても仕方ないが、外相
 はこういう強い意見が沖縄の日本人には

4			3			
安保	か	此	学	と	い	メ
改定		が	連	り	る	リ
に		外	的	か	の	カ
口		交	動		て	の
国		に	き		は	日
民		双	は		は	本
の		ほ	更		に	に
意		す	に		か	対
思		影	強		と	す
を		響	く		心	る
結		と	は		配	信
果		り	る		す	用
す		る	と		る	を
る		え	思		向	低
必		て	い		し	下
		い	が		あ	さ
		る	こ		る	せ
					が	て

8

			三			6
			安			沖
	2		保			繩
イ	反		条			返
ジ	日		約			還
	共		問			と
	派		題			花
	全		に			道
	学		対			と
	連		す			し
	の		る			或
	暴		ア			は
	拳		メ			目
	こ		リ			途
	れ		カ			と
	に		の			し
	対		態			し
	す		度			て
	る		は			
			日			

7

に	は	日	う	。年	ば	。米	り	イ
な	ニ	本	と	の	ハ	米	得	ス
つ	九	の	こ	千	ン	ソ	る	の
て	、	防	ろ	エ	ガ	何	こ	よ
い	フ	衛	が	コ	リ	れ	と	う
る	ラ	費	大	の	ー	に	で	な
。	ン	は	か	例	、	日	、	客
国	ス	約	い	を	ポ	本	日	観
民	は	一	わ	見	ー	の	本	情
所	ニ	〇	ず	れ	ラ	場	の	勢
得	四	パ	も	ば	ン	合	の	下
に	、	ー	が	明	ド	考	下	で
対	六	セ	な	ら	、	え	で	は
す	パ	ン	で	か	そ	ら	は	じ
る	ー	ト	あ	で	し	れ	め	め
割	セ	、	う	あ	て	ま	て	て
合	ント	西	う	う	去	れ	あ	あ
に	ト	独	。	う	。	。	。	。

説	と	外	と	党	自	と	要
得	政	方	い	民	民	見	が
に	府	針	り	社	党	る	あ
弱	も	を	意	党	は	向	る
気	自	強	見	の	現	が	。
で	民	化	が	増	状	あ	そ
は	党	す	強	加	維	る	の
な	も	る	。	分	持	バ	意
い	反	に	。	は	は	ど	味
か	安	め	。	社	可	う	で
。	保	に	。	会	能	か	今
無	勢	も	。	党	で	。	秋
装	カ	。	。	が	あ	今	の
備	に	人	。	喰	る	の	解
中	対	心	。	わ	し	情	散
立	す	一	。	れ	、	勢	は
は	る	新	。	る	公	で	必
え	。	の	。	。	明	は	至

	四		7				6
時間	その他	気	ある	い	求	っ	ハ
が		な	が	か	し	ぽ	ボ
あ		の	首相	。	て	り	マ
れ		か	は		ソ	い	イ
ば		。	佐藤		連	わ	シ
ア			首相		に	な	コ
メ			の		し	い	ク
リ			手		な	が	タ
の			で		い		シ
経			そ		の	ア	の
済			こ		は	メ	返
情			ま		片	リ	還
勢			で		手	カ	の
に			や		落	に	ニ
つ			る		り	ば	と
い					で	か	は
て					は	り	は
					な	要	き

至っては日本は一セパ一セントだがイ
 ギリスは九、ニ、フランスは八、七、西
 独は六、ニパーセントに上り、西
 ベルリンで、日本経済の発展は目覚まし
 いが、防衛費をアメリカに負ぶさって、
 それを設備投資に繰り入れて、
 その分だけ差引かないと西独との対比に
 はならない。と聞かされた位だ。政府は
 もっと勇気をもつて国民との対話をすべ
 きではないか。